

## 生命医科学特別講義（1単位）のお知らせ

テーマ：「IoTの時代の健康医療～行動インフォマティクスを中心に～」

講師： 中村 亨 （大阪大学基礎工学研究科・特任教授（常勤））

### 授業の概要：

ICT/IoT の健康・医療分野への影響について国際的関心が高まっている。特に、ウェアラブルデバイスの発展・普及や日常生活環境へのセンサーの浸透は、日常生活下における莫大な生体・生活情報へのアクセスを可能にしつつある。これらのデータの利活用は、疾病自体に加え、発症リスクの初期検知にも繋がるとの期待から、データと疾患発症とを関連づける新たな枠組みの研究が国際的にも重要視されつつある。とりわけ、行動（活動量など）は計測が簡易な上、スポーツやヘルスケア分野との親和性が高いため、多くの企業がその利活用の手段を模索している。我々は、行動情報の取得や管理、データ処理、付随する心身の状態やIoTで得られる環境情報等の統合に関わる研究を「行動インフォマティクス」と定義し、これまでに精神疾患や情動ストレスを中心に研究を進めてきた。本講義では、行動インフォマティクスを中心にIoTの時代の健康医療に関連する国内外の動向と我々の取り組みを紹介する。

### 授業の進め方： 講義とレポート提出

対象： 大学院生 ※学部4年生の聴講も認めますが学部講義を欠席した場合の特別処置はありません

日時： 8月24日（木） 8：40－10：10  
10：30－12：00  
13：30－14：30（セミナー）  
14：50－16：20  
8月25日（金） 8：40－10：10  
10：30－12：00  
13：30－14：30

場所： 伊都地区：ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室  
箱崎地区：システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2  
病院地区：ウエストウイング7階 講義室A  
(遠隔講義あり)

=====  
なお下記セミナーも講義の一部として行います。

セミナータイトル： 「ヘルスインフォマティクスの現状と今後」

日時： 8月24日（木） 13：30～14：30

場所： 伊都地区：ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室  
箱崎地区：システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2  
病院地区：ウエストウイング7階 講義室A

\* 受講希望者は、8月18日(金)までにシステム生命科学府事務室（ウエスト1号館B棟3階B-306号室）に申し込むこと。

## ◆◆◆生命医科学特別講義 セミナーのお知らせ ◆◆◆

**タイトル：**「ヘルスインフォマティクスの現状と今後」

**講師：** 中村 亨（大阪大学大学院基礎工学研究科・特任教授（常勤））

**日時：** 8月24日（木） 13:30-14:30

**場所：** 伊都地区： ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室  
箱崎地区： システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2  
病院地区： ウエストウイング7階 講義室A

**概要：**

ICT/IoT の健康・医療分野への応用は、ヘルスインフォマティクス（健康情報学）として、近年、国際的にも精力的に研究が行われている。この分野では従来、センシングデバイスやストレージ、インターネット技術等、様々なデータを収集・蓄積、統合的に管理する環境の構築を中心に研究開発が進められてきたが、今後は大規模な健康医療関連データの解析とその数理モデリング等による健康状態の個別推定・予測（リスクの初期検知を含む）や適応的な治療・介入手法の開発といった、システム化技術の開発が求められる。本セミナーでは、このような、健康・医療分野におけるシステム化の国際的な関連研究動向と、演者らの取り組みを紹介する。

**対象：** 大学院生、学部4年生、教職員

**参加費等：** 無料、受講希望者は8月18日(金)まで、システム生命科学府事務室に申し込むこと。

**定員：** 50名程度

問合先： 九州大学理学部等事務部 システム生命科学府事務室  
（伊都ウエスト1号館B棟3階 B-306号室）  
E-mail : sls-jimu@sci.kyushu-u.ac.jp